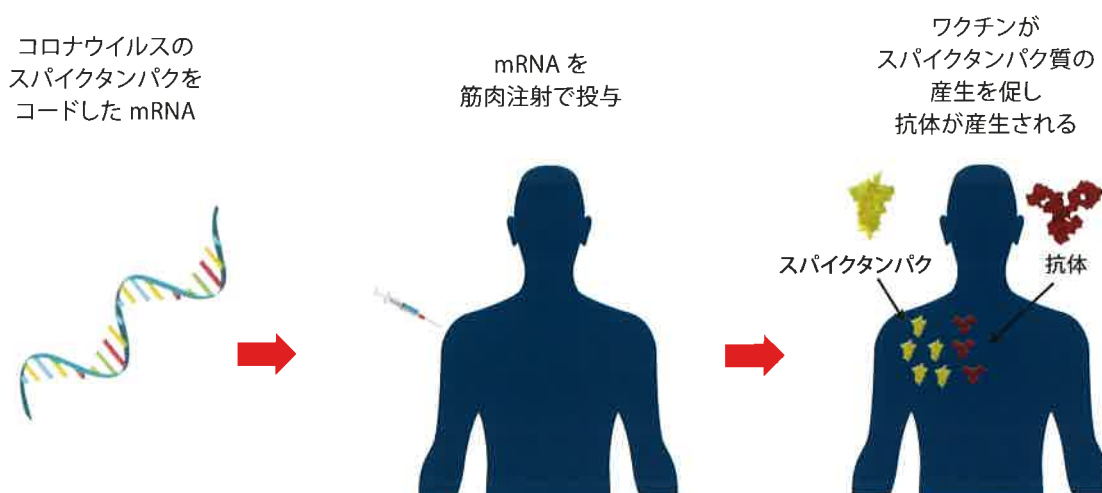


SARS-CoV-2 ワクチン接種におけるIgG抗体定量検査について

■ ワクチンから作られる抗体

ワクチンを接種することで、コロナウイルスが、人の細胞に感染するために必要な**スパイクタンパク質をブロックする抗体**が産生されます。

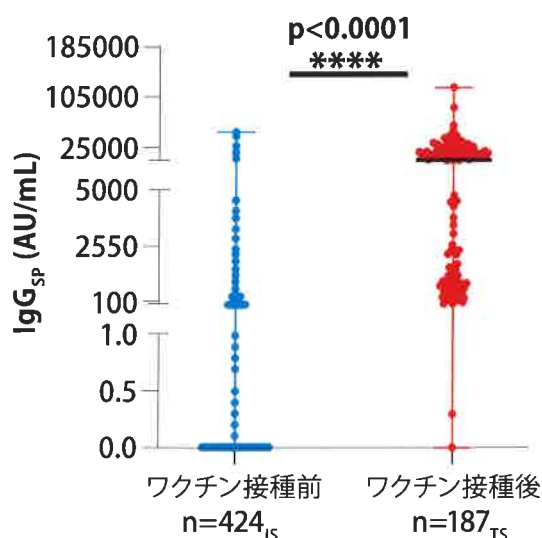


■ IgG 抗体定量検査試薬

【試薬名】 ARCHITECT SARS-CoV-2 IgG II Quant (研究用試薬)

【製品概要】 ヒト血清および血漿中の SARS-CoV-2 の

スパイクタンパク質に対する IgG 抗体を定量的に測定する試薬です。



ワクチン接種の抗体の評価に用いる場合には、接種前と接種後（28日以降）での抗体測定により評価可能です。

ワクチン接種後（28日以降）の中央値は6,396AU/mLと報告されております。